

がんばろう！東北

平成23年4月25日
東北地方整備局

防災情報

海岸堤防の緊急復旧工事を開始します ～4月25日から工事用道路に着手～

東日本大震災では、地震・津波の影響により、海岸堤防の多くが全半壊するなど、大きな被害を受けました。

これまで、被害の調査、測量を実施してきましたが、海岸線の侵食が著しい山元町の中浜海岸の一部工区から、順次、堤防の応急復旧に着手します。4月25日には、応急復旧に必要な工事用道路の造成に着手します。

また、岩沼市の蒲崎海岸、山元町の笠野海岸も調査、測量が終わりしだい、順次工事を開始する予定です。

応急復旧の完了時期は8月末を予定しておりますが、海岸堤防の応急復旧工事に合わせ、4月25日に「第二回宮城県沿岸域現地連絡調整会議」を開催するなど、出水期に向けた沿岸域の内水対策についても関係機関の連携を図ってまいります。

- | | |
|------------|------|
| ○緊急復旧工事位置図 | 別紙ー1 |
| ○復旧平面図・断面図 | 別紙ー2 |
| ○海岸堤防の被災状況 | 別紙ー3 |

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 河川部
TEL 022-225-2171 (代表)

(調整会議関係) 河川計画課長	舩田 直樹 (内線 3611)
(工事関係) 河川工事課長	小松 寿 (内線 3711)

海岸堤防の緊急復旧工事について

緊急復旧工事は、段階的に施工し、第1ステップ（高潮対策）、第2ステップ（高波対策）の2段階で実施します。

基準となる高潮位、波浪・打上げ高は、近年で最も大きな被害が発生した平成18年10月災害を基準としました。

第1ステップ

対象箇所

- ・津波により海岸堤防が部分決壊し、汀線が陸域に食い込み、高潮時に海水が浸入する箇所
- ・津波により海浜が消失し、汀線が連続的に内陸域まで浸食され、高潮時に海水が進入する箇所。
- ・内陸域まで浸食された汀線が、さらに浸食される恐れのある箇所。

※中浜海岸、笠野海岸、蒲崎海岸の施工区間全域で実施。

完了予定 6月末

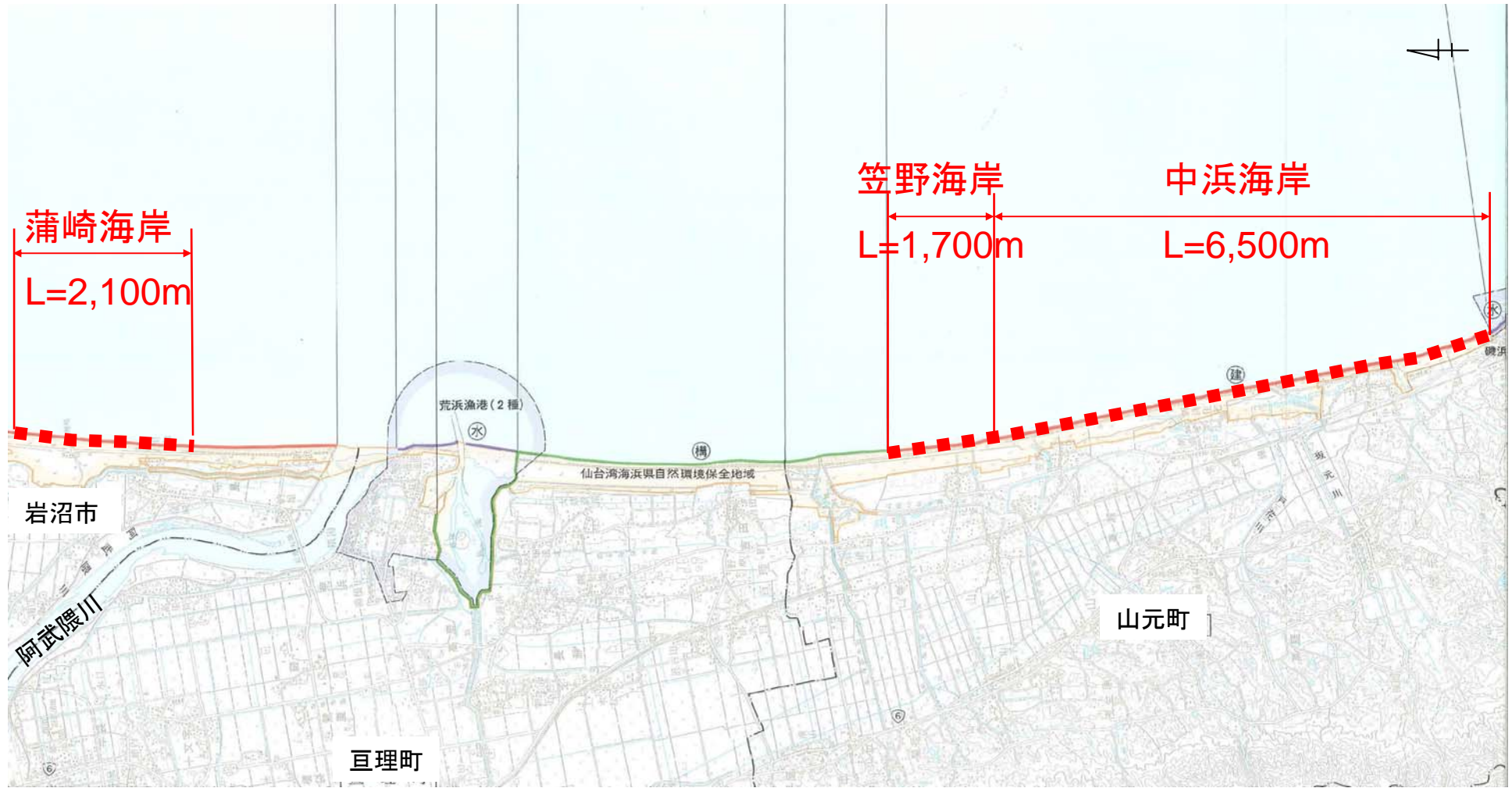
第2ステップ

第1ステップ完了後、既存堤防が残存している箇所等で、現地発生等を利用し第1ステップで施工した堤防の補強を実施します。

※笠野海岸、蒲崎海岸の施工区間全域および中浜海岸で補強等が必要となる箇所

完了予定 8月末

緊急復旧工事位置図



中浜海岸

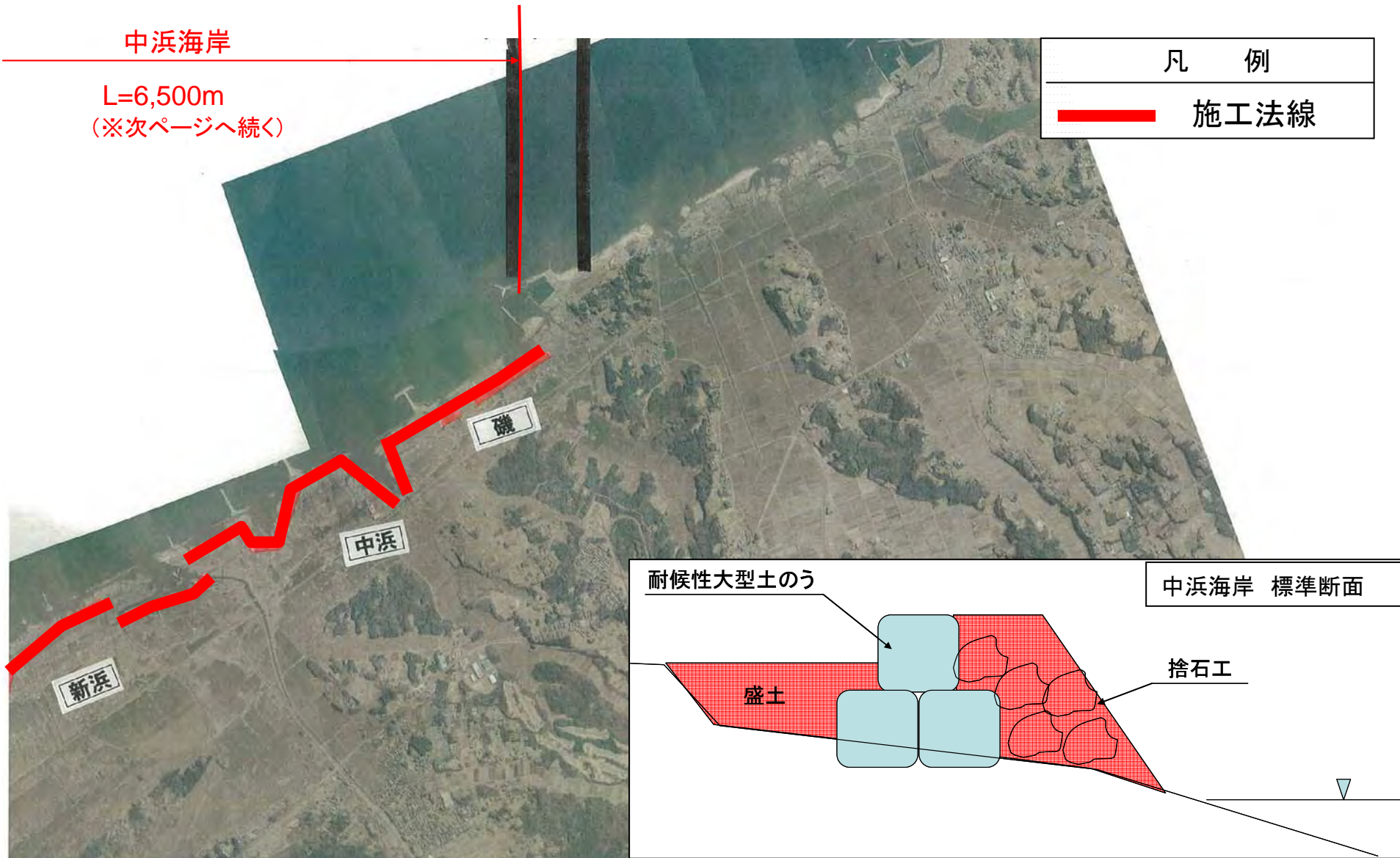
平面図

中浜海岸

L=6,500m
(※次ページへ続く)

凡 例

— 施工法線



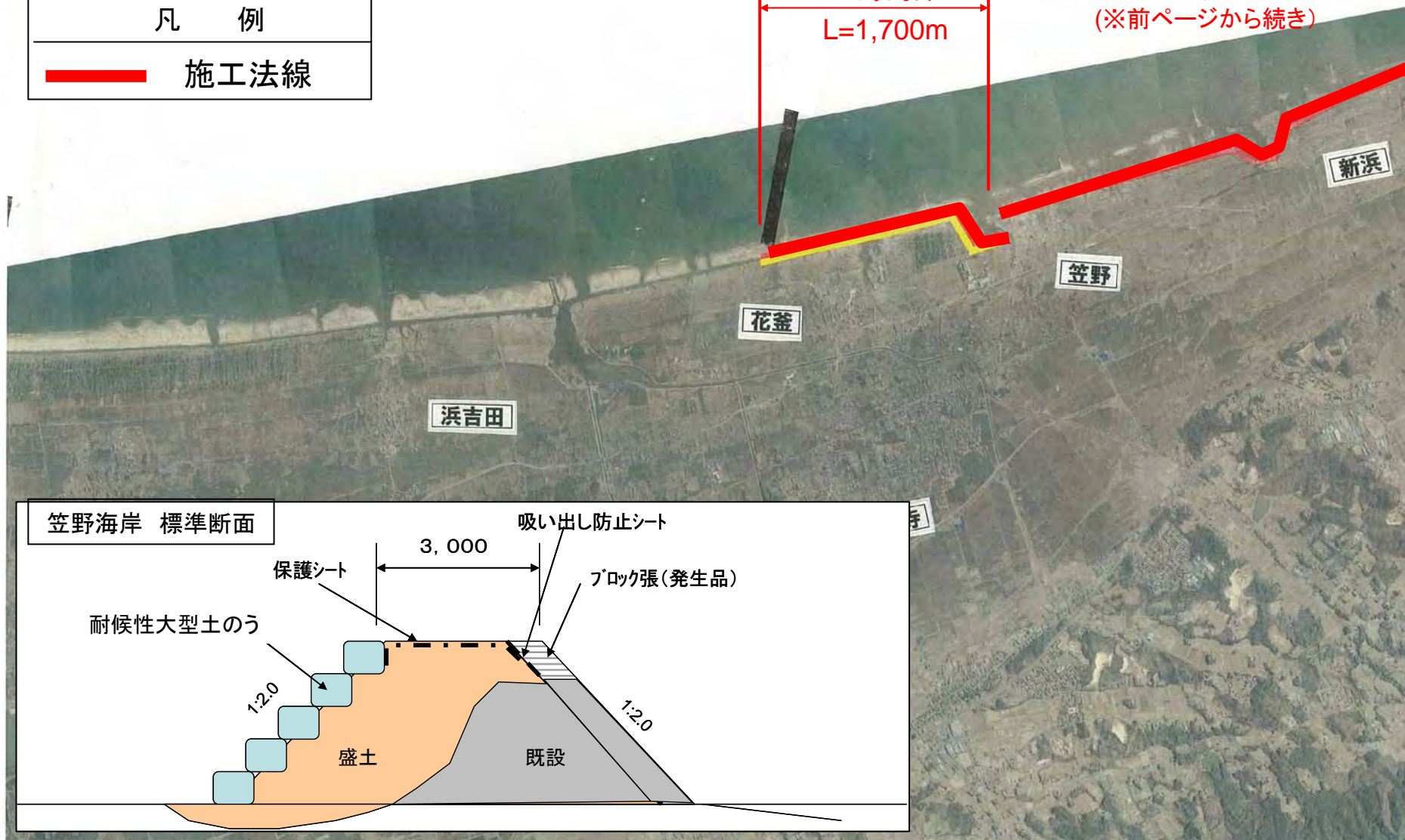
中浜海岸・笠野海岸

平面図

凡 例
 施工法線

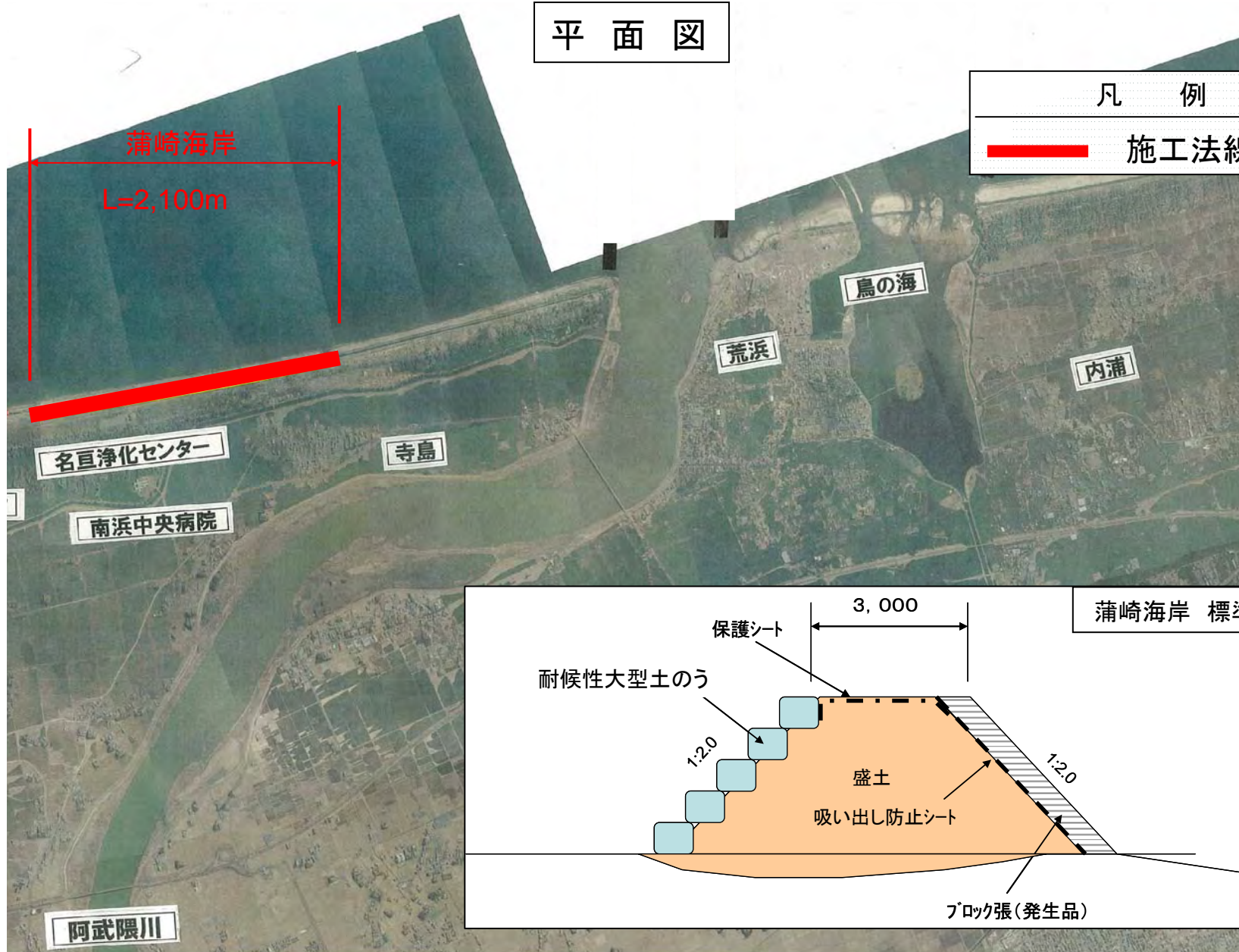
笠野海岸
L=1,700m

中浜海岸
L=6,500m
(※前ページから続き)

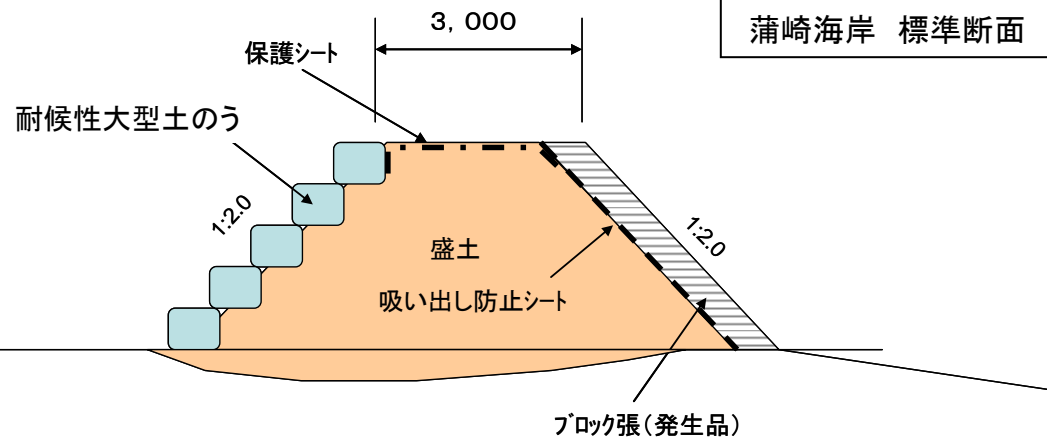


蒲崎海岸

平面図



蒲崎海岸 標準断面

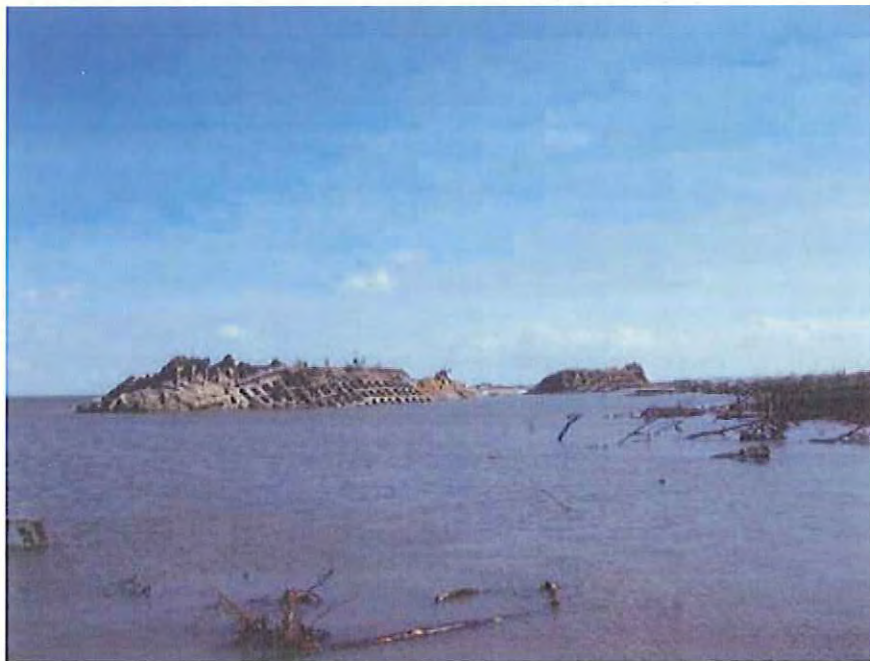


山元町中浜海岸

被災前



被災後



岩沼市蒲崎海岸

被災前



被災後

